

2019年度 法科大学院

第2期入学試験問題

3時限

刑法

(論文式)

試験時間 50分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
3. 試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は手を挙げて監督に知らせてください。
4. 解答用紙には解答欄以外に記入欄がありますので、監督の指示に従ってそれぞれ正しく記入してください。
5. 解答は、必ず解答用紙の解答欄に記入してください。解答用紙の解答欄以外に記入された解答はすべて無効とします。解答用紙の裏面を使用する場合は「裏面に続く」と記載してください。
6. 解答用紙は各1枚しか配布しません。複数枚請求されてもお渡ししません。
7. 貸与した六法以外の参照は一切できません。
8. 試験問題の内容等について質問することはできません。
9. 問題冊子の余白等は適宜使用してかまいませんが、解答用紙の解答欄以外に記入された解答は無効とします。
10. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[刑法]

つぎの文章を読んで、設問に答えなさい。

次の事例における X の罪責について論じなさい（但し、特別法違反の点は除く）。

X は、交際していた女性 V に、交際関係の解消を申し出た。そうしたところ、V は取り乱し、「あなたと別れるぐらいなら、自殺する。」と執拗に主張した。V が半狂乱になった状態を見た X は、「それでは、一緒に死のう。この薬を飲むと、苦しむことなく死亡することができる。私は、君がこの薬を飲んだのを見届けたら、直ぐに、自分も薬を飲んで、君の後を追うよ。」と、その真意に反して申し出た。V は、X が心中を提案しているものと信じ、X の言葉に従い、X から手渡された薬を飲んで死亡した。V の死亡を確認した X は、直ちに現場から立ち去った。

（解答は全て解答用紙に記入すること）